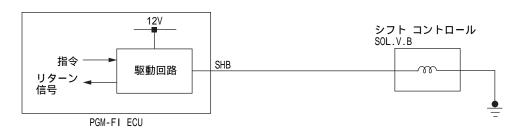
DTC P0976: シフト コントロール SOL. V.B 回路短絡 (AT システム)

検知原理解説



01 P0753C SMGA00

ギヤ ポジションによる各シフト コントロール SOL. V. の作動

	シフト コントロー ル SOL.V.A	シフト コントロー ル SOL.V.B	シフト コントロー ル SOL.V.C	シフト コントロー ル SOL.V.D
パーキング	0FF	0FF	0FF	ON
リバース	OFF	ON	ON	ON
ニュートラル	OFF	OFF	OFF	OFF
1速	0FF	ON	0FF	OFF/ON
1速-2速	ON	ON	0FF	OFF/ON
2速	ON	0FF	0FF	OFF/ON
2速-3速	0FF	0FF	0FF	OFF/ON
3 速	0FF	0FF	ON	OFF/ON
3 速 -4 速	ON	0FF	ON	OFF/ON
4 速	ON	ON	ON	OFF/ON
4 速 -5 速	0FF	ON	ON	OFF/ON
5 速	0FF	ON	0FF	OFF/ON

シフト コントロール SOL. V. は、トランスミッション ケースに固定されており、PGM-FI ECU からの ON/OFF 信号によって ドレーン回路の遮断 / 開放を制御し、ライン圧をシフト バルブへ供給(加圧)/非供給(排出)する。 各クラッチの油圧を供給 / 排出する油路は、各シフト コントロール SOL.V. の ON/OFF の組合わせで切換えられる。 シフト コントロール SOL.V. の駆動は、PGM-FI ECU からの指令により駆動回路が行う。この駆動回路は負荷の断線、短絡

の状態を検知、出力する診断機能を備えており、指令に対しリターン信号として返信する。

PGM-FI ECU は、変速スケジュールに沿って、適切な変速段のクラッチへのクラッチ コントロール圧供給信号を出力する。 PGM-FI ECU からのシフト コントロール SOL. V. の ON 指令に対し、リターン信号の信号論理が不当な場合、PGM-FI ECU は 故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	1 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯: 消灯、D 表示灯: 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
バッテリ電圧 [バッテリ電圧]	11V	
当該 DTC の検知禁止要求を行 う DTC	P0966 、P0967 、P0977 、P0979 、P0980	

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

PGM-FI ECU からのシフト コントロール SOL.V.B[AT シフト SOL.V.B] の ON 指令に対し、リターン信号の信号論理が不当な 状態で1秒間以上継続した場合。

推定故障部位

- ・PGM-FI ECU とシフト コントロール SOL.V.B 間コード (SHB ライン)の地絡 ・シフト コントロール SOL.V.B 内部回路の短絡 ・PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

- 1. エンジンを始動する。
- 2. セレクト レバーを D ポジションにして、1 速で 1 秒間以上走行する。
- ・テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、 DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。